

新しい風

倉敷市立琴浦南小学校

平成28年1月27日

No.28

琴浦南小は、



現在インフルエンザ
のため…残念!

と叫びたくなりました。

業間休み、みんなでジャンプの様子です。苦手でもいいのです。みんなで一緒にこの空気の中ですごすことに意味があります。前よりも1回でも多く跳べたら喜んで、かかったらため息をついて、悔しかったら涙して・・・

自然に湧き出る感情のまま、琴南小264人みんなと先生ですごく、大切な大切なひとときです。

【なぜだろう・・・】

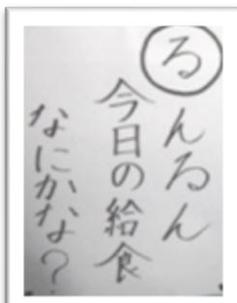
南っ子祭は土曜日開催となったために、片付けの時間が制限されていました。このような中で、積み重ねた段ボールやごみ袋を抱えた多くの子どもたちの姿を目にしました。楽しんだ後の片付けは、ともしれば適当になりやすいのですが、きちんと活動している子どもたちを見て、とてもうれしく思いました。下校後は、各教室も体育館もいつも通り整然としていました。

同じ姿であっても「掃除しなさい」という命令からではなく、子どもたちから主体的に動いている姿には、思わず「ありがとう」という言葉が出ます。なぜでしょう？ 同じ行動なのに・・・。

言われた方も、言った方も少しだけ穏やかで幸せな気持ちになります。そして、その姿が話題となる放課後の職員室は、より一層幸せな雰囲気になるのです。

返す時のごちそうさま
の声が大きくて気持ち
いいです。

家のカレーよりもおいし
いって言ってくれてうれし
かったです。



給食カルタ

